

## 分析力強化コース

## テーマ：正負の数の意味

番号 氏名 学習日  月  日

## ① &lt;正負の数の意味&gt;

次の数の中で、正の数はどれですか。下から1つだけ選んで、記号で答えなさい。

ア.  $-10$ イ.  $0.5$ ウ.  $0$ エ.  $-\frac{1}{3}$ 

〔 〕

## 学習の課題

◆ 「正の整数」「負の整数」ということばを見て、何のことかわかるようになろう。

…日常生活の中で正負の数がどのように使われているか、たしかめてみよう。

◆ 分数や小数の大小が見分けられるようになろう。

…数直線や絶対値をもとに、いろいろな正負の数の大小関係を見分けられるようにしよう。

## 《次回情報》

## ◇ 正の数・負の数の意味を実感しよう

…身近な例で理解するとよい。

## \* 「正の数」の表し方に注意

|

「負の数」… $-15$ ,  $-3$ , と、負の符号がついているので、見ればすぐわかる。

↓

「正の数」…正の符号をつけないことが多いので注意がいる。

(例) “5” とは $+5$ のこと。

\* 0 は正の数でも負の数でもない！

## ◇ 「絶対値」とはこんなもの

… “絶対値=原点からの距離” とおぼえてもよいが……

↓

“+,-”の符号をとりのぞいた、数字だけの部分と考えれば、よりハッキリする。

(例) “ $-5$ ” の絶対値は(=をとって) 5

## 中核用語

## ★ 次の用語の意味をつかもう

…+ (正の符号), - (負の符号),  
正の数、負の数、整数、自然数、絶対値

★ 絶対値とは、正負の数から符号をとりのぞいたものと同じ。

★ 正負の数の大小は、数直線や絶対値で判断する。

## 実感問題 1

次の各問いに答えなさい。

(1) 「300円の収入」を正負の数を使って表すと “ $+300$ 円” となります。同じようにして「500円の支出」を正負の数を使って表しなさい。

〔 〕

(2)  $-1.5$  の絶対値を求めなさい。 〔 〕

(3) 絶対値が、3以上6未満の負の整数をすべて書きなさい。 〔 〕

## 攻略手帳② <正負の数の大小>

次の各問いに答えなさい。

- (1) 下の数直線で、3点 A, B, C の表す数をそれぞれ答えなさい。



A [ ] B [ ] C [ ]

- (2) 次の数の大小を、それぞれ不等号を使って表しなさい。

ア. 0, -0.1 イ. -1, -0.5

[ ] [ ]

ウ. -1,  $\frac{1}{2}$ , 0

[ ]

### 実感問題2

次の各問いに答えなさい。

- (1) 次のア～ウの数の大小の表し方のうち、まちがっているものを1つえらんで、記号で答えなさい。

ア.  $-8 < -1 < 0$

イ.  $2 > -0.1 > -1$

ウ.  $-9 < 3 > 0$

[ ]

- (2) 次の数を小さいほうから順にならべかえなさい。

$-\frac{1}{3}, -0.5, 0, +3, 5$

[ ]

### 解答

#### 攻略手帳①

イ

#### 実感問題1

(1) -500円 (2) 1.5 (3) -5, -4, -3

#### 攻略手帳②

(1) A -3 B  $-\frac{1}{2} (-0.5)$  C +2 (2) ア.  $0 > -0.1$  または  $-0.1 < 0$

イ.  $-0.5 > -1$  または  $-1 < -0.5$  ウ.  $-1 < 0 < \frac{1}{2}$  または  $\frac{1}{2} > 0 > -1$

#### 実感問題2

(1) ウ (2)  $-0.5, -\frac{1}{3}, 0, +3, 5$

#### レベルアップ1

(1)  $\frac{1}{5} > 0.01 > 0 > -0.3 > -\frac{1}{2}$

(2)  $-0.3 < -\frac{1}{10} < -0.01 < 0 < \frac{1}{2}$  または  $\frac{1}{2} > 0 > -0.01 > -\frac{1}{10} > -0.3$

(3) 6個 ※-5, -4, -3, 3, 4, 5

## 攻略情報②

◇数直線の使い方を知ろう

$$3 > 0 \quad -3 < 0$$

…不等号「>」「<」の開いているほうの数のほうが大きい。

注意 “ $0 < 3 > -1$ ” のような不等号の使い方はマチガイ！

→2つ以上の不等号の向きは同じにする

(例)  $-1 < 0 < 3$  ( $3 > 0 > -1$ )

### レベルアップ

▲多くの小数・分数の大小を見分ける

- (1) 次の数を大きいものから順にならべかえなさい。

$-\frac{1}{2}, -0.3, 0, 0.01, \frac{1}{5}$

- (2) 次の数の大小を不等号を使って表しなさい。

$-0.3, -\frac{1}{10}, -0.01, 0, \frac{1}{2}$

▲さらに多くの用語を使った文の意味を理解する

- (3) 絶対値が、3以上6未満の整数の個数を答えなさい。